

月山のふところに抱かれた直径5キロのカルデラ盆地の底に、湧き出る湯とともに1200年の歴史を重ねてきた美しい村があります。最上郡大蔵村肘折温泉——ここは昔ながらの湯治文化を継承する温泉街です。灯ろうによる温泉街のライトアップ「ひじおりの灯」は2007年から始まった夜の芸術祭。今年もいい絵が揃ってますよ。

あかりを灯して、
待ってます。



ひじおりの灯

HIJIORI Light project 2010

2010.7.13 (tue) → 8.31 (tue)
山形県最上郡大蔵村肘折温泉街

点灯=18:00→20:00(会期中無休) 出品=東北芸術工科大学有志+肘折地区有志

お問い合わせ=肘折温泉プロジェクト実行委員会(柿崎雄一) ☎0233-76-2321 fax0233-76-2509 Eメールkaki@tutayahijiorihotel.com
※雨天・強風時は点灯しない場合がございます。お出かけ前に当日の点灯情報はウェブサイトでご確認ください。

©ひじおりの灯プロジェクト on twitter — <http://twitter.com/hijiorinohi/>

©肘折温泉郷ウェブサイト — <http://hijiori.jp/>

NEW



WEB『ひじおりの旅の手帖』
<http://hijiori.jp/tab/>

肘折が愛される理由…それは、じっくりと(湯治)してはじめて感じられる不思議な効能。「ひじおりの手帖」は、肘折びいきの老人たちや、温泉業を営む人々から教わった、そんなこの土地の魅力を100項目にわたって書き留めたウェブサイト上の手帖です。肘折への旅の前にぜひご覧ください。(※7月初旬より公開)